

(仮称)石巻風力発電事業 環境影響評価方法書

1. 対象事業の概要と対象事業実施区域図

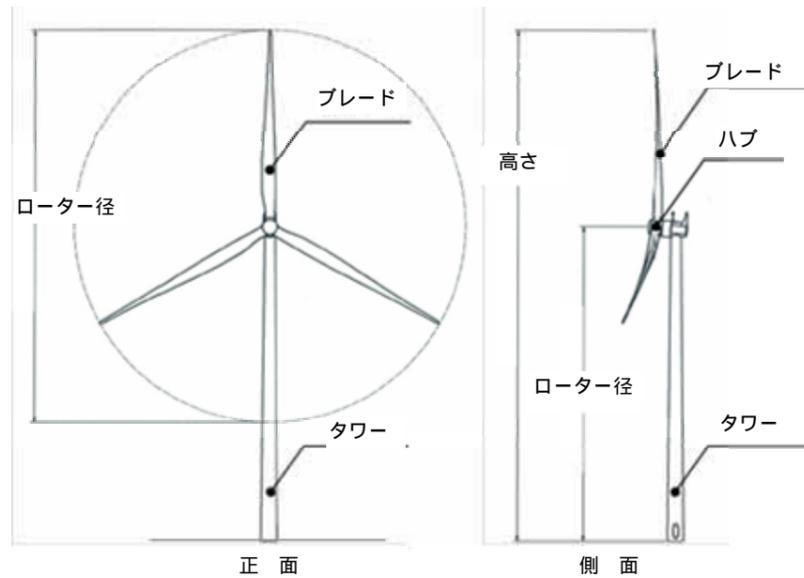
1-1 事業概要

事業者の名称	株式会社ユーラスエナジーホールディングス
代表者の氏名	取締役社長 清水 正己
事務所の所在地	東京都港区虎ノ門四丁目3番13号 神谷町セントラルプレイス7階
対象事業の名称	(仮称)石巻風力発電事業
種類	風力発電所設置事業
規模	発電設備出力：16,000～20,000kW 風力発電機の基数：8基程度
対象事業実施区域	宮城県石巻市大森字大平333-1、籠峰山北側 尾根沿い
売電先	東北電力株式会社（固定価格買取制度により全量販売）
事業期間	20年間（東北電力と協議の上、延長の可能性あり）
環境影響を受ける範囲であると認められる地域	石巻市

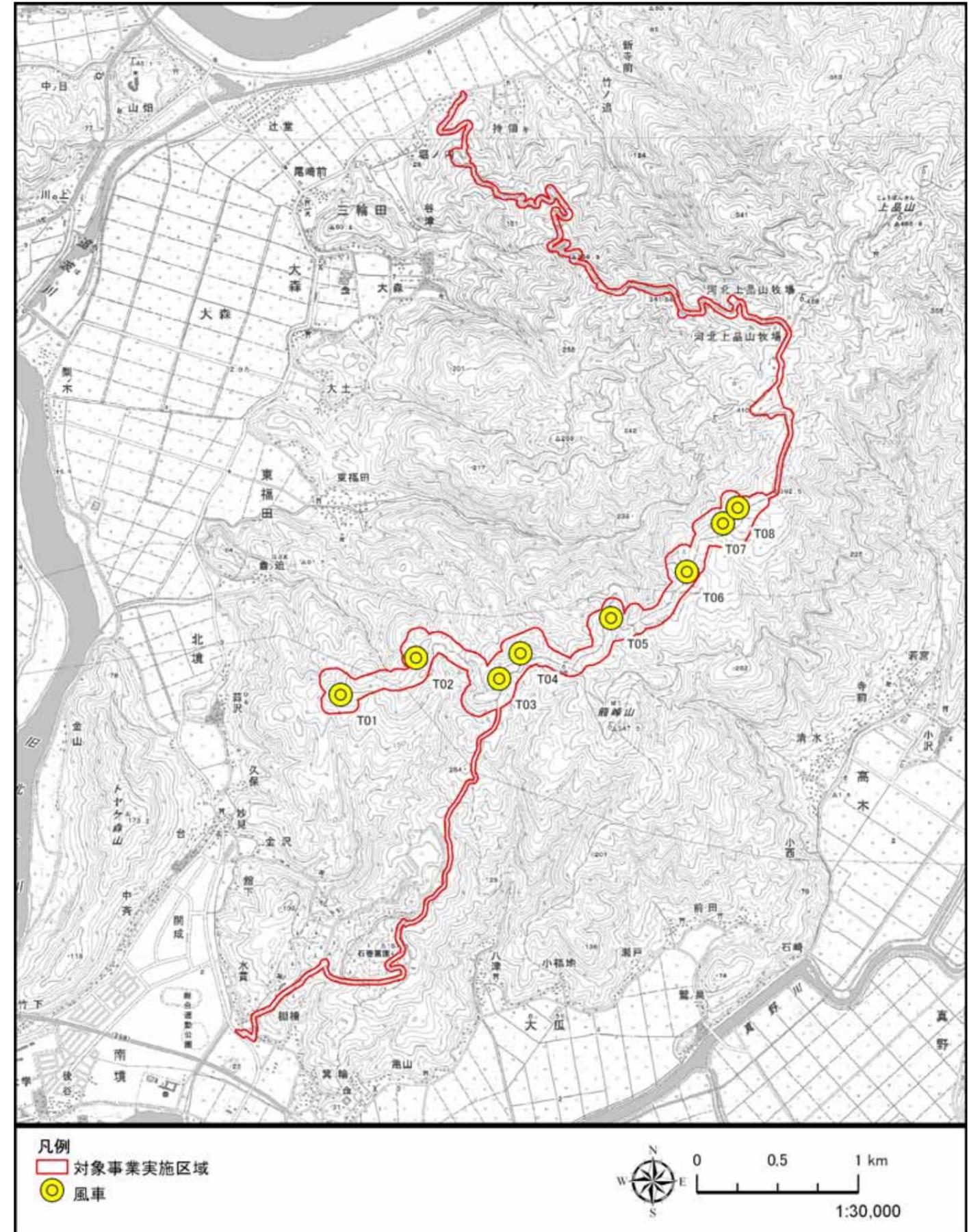
1-2 風車概要

	諸元
風力発電機出力	2,000～2,500kW
基数	8基程度
ローター径	80～95m
ハブ高さ	75～80m
高さ	120～130m

・今後詳細検討により、風車の単基容量、メーカー等を決定していきます。



1-3 対象事業実施区域



風車位置は詳細検討により、多少変更になる可能性があります。

2. 環境影響評価の項目

環境要素の区分		環境要因の区分		工事の実施			土地又は物の存在及び供用		予測地点等
		大気環境	水環境	土壌環境・その他の環境	動物	植物	生態系	景観	
環境の自然的構成要素の良好な状態の保持	大気環境	大気質	窒素酸化物 粉じん等						沿道2地点 環境3地点
		騒音	騒音						
		振動	振動						
	水環境	水質	水の濁り		×				2地点
		底質	有害物質		×				
	土壌環境・その他の環境	地形及び地質	重要な地形及び地質				×		対象事業実施区域及びその周辺 (シミュレーション) 対象事業実施区域及びその周辺250m (渡り鳥・猛禽類は別途設定)
その他		風車の影							
生物の多様性の確保及び自然環境の体系的保全	動物	重要な種及び注目すべき生息地 (海域に生息するものを除く)						対象事業実施区域及びその周辺100m (植生は250m)	
		海域に生息する動物				×	×		
	植物	重要な種及び重要な群落 (海域に生育するものを除く)						対象事業実施区域及びその周辺250m	
		海域に生育する植物				×	×		
生態系	地域を特徴づける生態系								
地域の景観保全及び人と自然との豊かな触れ合いの活動の場の確保	景観	主要な眺望点及び景観資源並びに主要な眺望景観						11地点	
		人と自然との触れ合いの活動の場の確保						7地点	
環境への負荷低減	廃棄物等	産業廃棄物							
		残土							

3. 対象事業実施区域及び予測地点位置図

